

新しい保育所の活動を知る 研修会

○主体的保育

○ドキュメンテーション保育



保育所が変わる！子どもが変わる！

今、**本来の子どもの主体性を重視した保育**や**新しい記録の方法**を実施し、子どもも保護者もそして保育士も楽しい!!!満足。という保育所のあり方が行われています。

- ・やりたいことを自分の力で考え、一日を過ごしやりぬく保育（子どもたちは朝のミーティングで今日の活動を話し合い、自分で考えます）
- ・共に暮らす保育園、障害児・者、高齢者、地域の人たちと自由に交流する保育（同建物内に特別養護老人ホーム、重複障害の方の施設があります）
- ・子どもたちの活動をドキュメンテーションとして発信・記録の方法（毎日の保育の場を写真、動画、音声文字などで視覚的に記録しています）

など**神奈川県でも実施している保育園が少ない、新しい保育のあり方**を下記のように学びます。

評価調査者だけでなく、現役の保育士さん、一般の方々参考になりますよ。

記

日時 : 2021年10月16日(土) 13:30~15:30

受付 13:00~ 締め切り: 10月1日(金) 定員 50名 先着順

会場 : ウィリング横浜 902 研修室 横浜市港南区上大岡西1-6-1

京浜急行/横浜市営地下鉄「上大岡駅」下車直結3分

講師 : 社会福祉法人翔の会 う-たん保育園 園長 瀬山さと子氏

参加費 : 会員・一般 2,000円当日会場にて徴収します

内容 : 1、保育指針による保育の方法

2、う-たん保育園で実施している「ドキュメンテーション保育」「主体的保育」の実際

※う-たん保育園の保育は小学館、世界文化社など保育雑誌で紹介されています



お申し込みは裏面へ→